

A grayscale world map is shown in the background. Japan is highlighted with a red dot on the main island.

社会貢献としての取り組み

すべての子供に教育の機会を…

訪問先 2018.12-2019.01

1. Mon族の村（タイ）
2. Ban Don Bak村（タイ）
3. Kiusangvan村（ラオス）
4. Pa Kha村（ラオス）
5. Muang Ngoy村（ラオス）
6. Bac Ha（ベトナム 山岳民族の村）



支援物資の内容

タイやラオスにある貧しい村の小学校へ届けるべく、従業員から衣類や文房具など、スーツケース5つ分を集めました。
東南アジアは蒸し暑いイメージがありますが、山岳地帯は標高も高く、晴れる日が少ないため、冬は日本と変わらないほど寒くなり、ダウンジャケットが必要な程です。
貧しい村では靴はおろか、裸足にサンダル姿や、サンダルすら履けない子供たちも多くいるため、靴下もたくさん用意しました。



支援物資



衣類



ノート

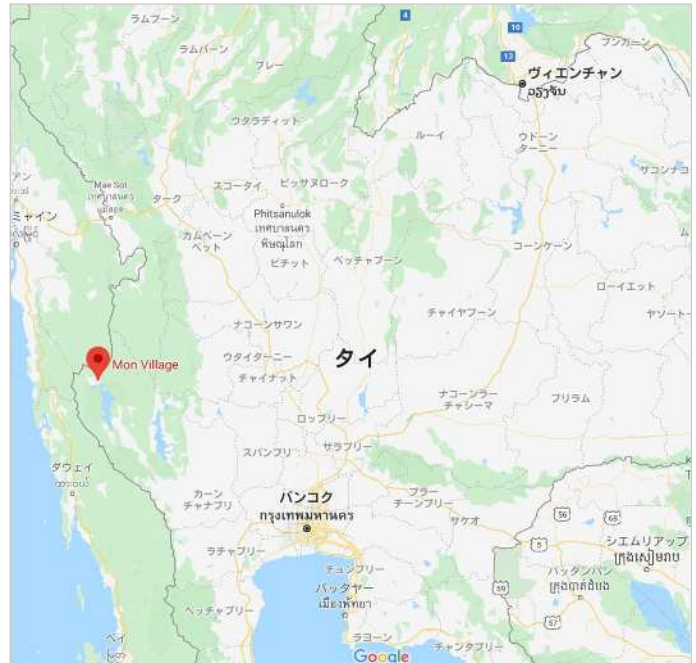


靴下



MON

ミャンマーとの国境に程近い タイ北西部
カーンチャナブリー県サンクラブリー郡



MON VILLAGE

ミャンマーとの国境に程近い、タイ北西部にあるモン族の村を訪ねました。
村のランドマークでもある「モンブリッジ」には、商用IDを携えた子供たちが観光客相手に
天然の日焼け止めクリームを販売していました。
住民の多くは巨大なダム湖で、水上生活を送っています。
学校は隣町に統合され、今回の支援の対象外となりました。



ID所有の商売人



水上生活



街の学校

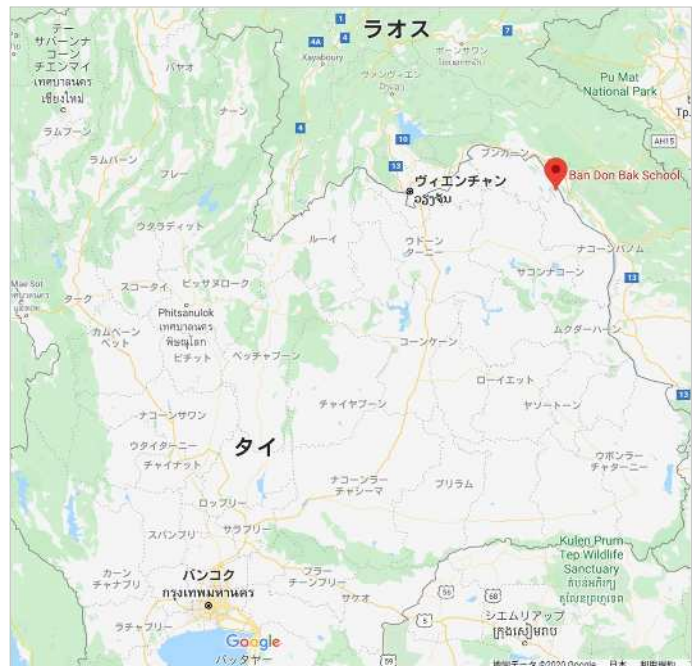


街の学校に統合



BAN DON BAK

ラオス国境のメコン川に隣接 タイ東北部
ナコンパノム県



BAN DON BAK SCHOOL

イサーン地方と呼ばれるラオスとの国境にあるBan Don Bak村を訪問しました。
近くの町で購入したサッカーボールとバレーボールには、生徒たちに長く大事に使ってもらえるよう、先生の計らいでタイ語で名前を書いていただきました。
支援物資が生徒全員に平等に渡すよう衣類と文房具のセットを作り、生徒たちに順番に選んでもらう形で配布。放課後には、学校から約6km離れた国立公園まで、おしゃべりしながらゴミを拾い活動を行いました。



寄付のボール



ボールの贈呈

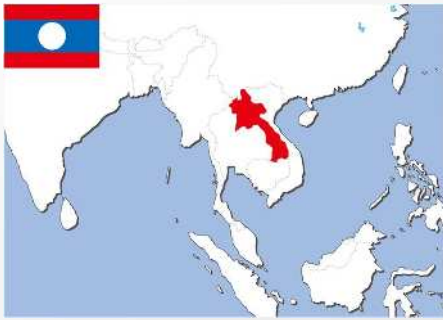


集合写真



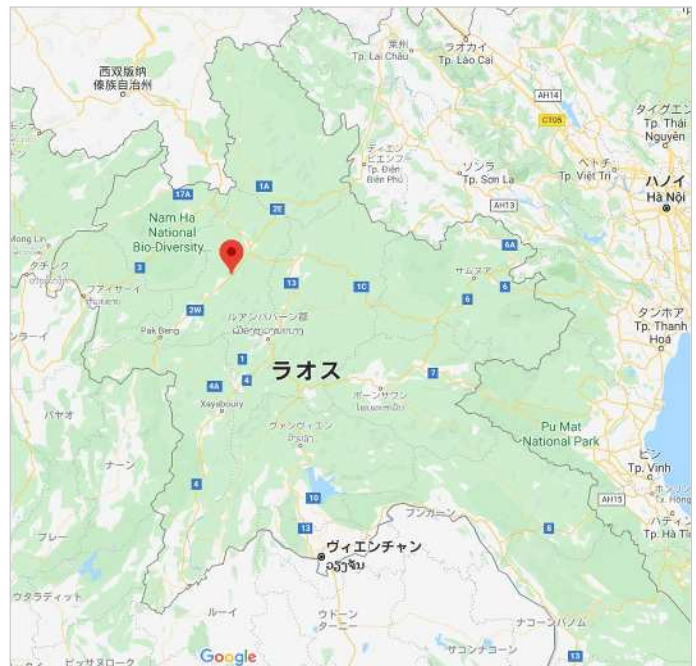
放課後ゴミ拾い





KIUSANGVAN

中国との国境に程近い ラオス北部



KIUSANGVAN PRIMARY SCHOOL

ラオス北部にあるウドムサイから乗合バンで1時間半、キウサンバン村を訪問しました。
 この日は1月1日、ラオスはお正月ではありませんが、学校はお休みのため村人に声をかけ、
 子供たちを集めてもらいました。
 学校は電気がないため、明かり取りのある木造の教室です。
 ここでも衣類やクレヨン、絵本（ラオス語に翻訳済み）を配布すると、早速プレゼントされ
 た洋服に着替えてカメラに向かってポーズを取ってくれました。



Kiusangvan小学校



教室の中

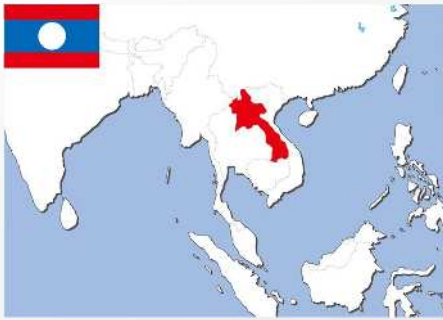


絵本の贈呈



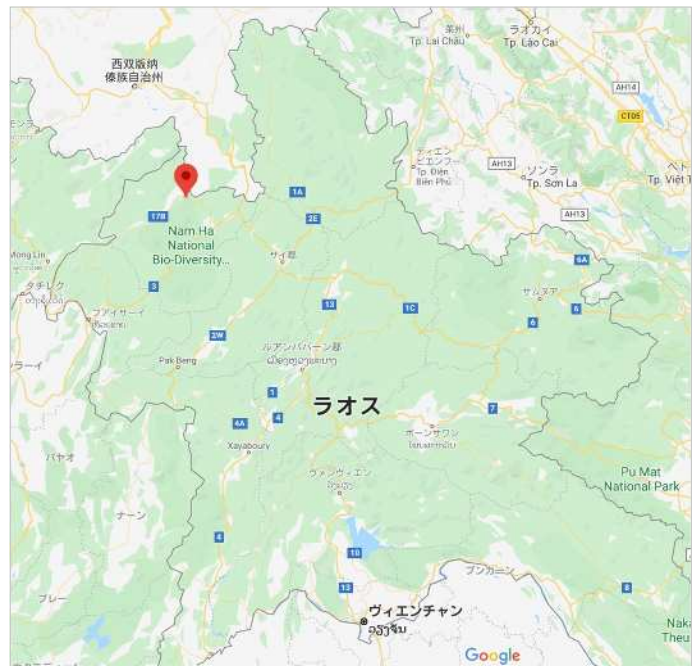
届けた服に着替えた
子供たち





PA KHA

中国との国境に接した ラオス北部
山岳少数民族 アカ族の村



PA KHA PRIMARY SCHOOL

中国との国境に接した山岳地帯にある少数民族アカ族の村を訪ねました。
車では行けない、道なき道を近くの町から自転車で1時間、この学校も電気はなく、給食も
具が玉子だけのインスタント麺のみ、子供たちは皆サンダルで靴下を履いていない子も多く
見られました（標高が高いため、昼間の気温が1桁のことも...）。
余談ですが、大人も子供も、美男美女がとても多い村でした。



Pa Kha小学校



校舎

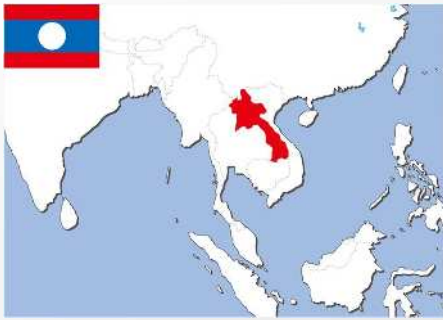


教室内の生徒達



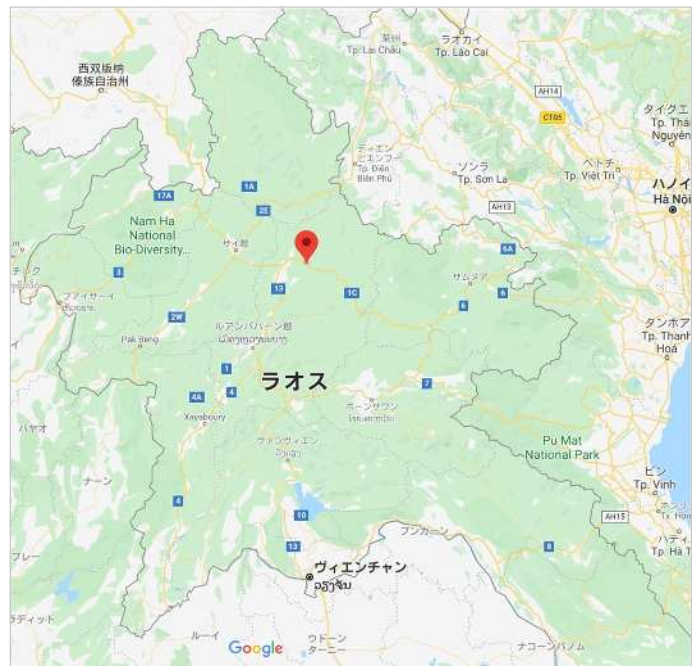
集合写真





MUANG NGOY

ラオス北部



NONGKHIW PRIMARY SCHOOL

ラオス北部の山岳地帯で、西洋人に人気のトレッキングができる村を訪ねました。ナムウー川沿いにあり、近くの村々からもボートで通うような大きな学校がありました。遠すぎて通えない子供たちが自炊生活を送る寮があり、3～4人が1部屋に同居し、部屋にはベッド（板に布が敷いてあるのみ）があるだけでトイレは学校のトイレを使用、炊事場は共同です。道路は至る所が雨季の大雨で崩れており、インフラ整備の余裕もないようでした。



NongKhiew小学校



自炊をする寮生



雨季に崩れた道路

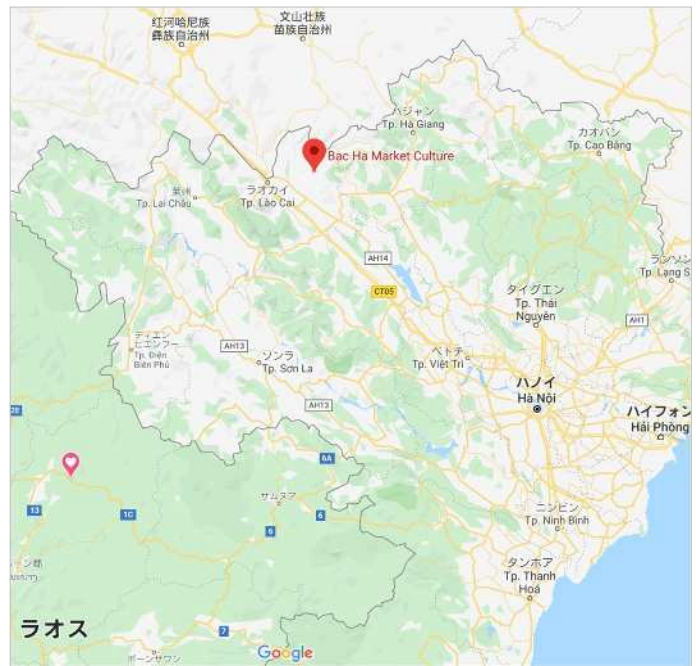


取引される牛



BAC HA

中国との国境に近い ベトナム北部
山岳少数民族



BAC HA SUNDAY MARKET

中国との国境近くにある、ベトナムの山岳民族が集まるマーケットを訪問しました。
花モン族、赤モン族、青モン族、黒モン族等、特徴のあるカラフルな民族衣装を身にまとった少数民族が週に一度市場に集まります。食料品や衣料品、雑貨に加え、生きた家畜の売買もしていました。
一番近くにある黒タイ族の村を訪問し、普段の生活を見学させていただきました。
学校は日曜のためお休みで、訪問することができませんでした。



サンデーマーケットの様子



山岳民族の
カラフルな手芸品



取引される牛



黒タイ族の生活

まとめ

今回の支援を通して、日本という国が物質的にも教育的にも
いかに恵まれているのかを感じました。

このような慈善事業は、一度だけで終わりするのではなく、継続的に行い、
多くの国の未来ある子供たちが日本と同じように、平等に教育を受けられる
機会を与えられるよう、微力ながらもお手伝いしたいと考えています。

また、使い捨てや義務教育が当たり前のこの日本で、
ものや教育に対する姿勢を今一度見直す必要性を感じました。